

1. 件名：検査制度見直しに関する日本原子力研究開発機構との試運用に関する面談

2. 日時：令和元年12月23日（月） 10：10～10：30

3. 場所：日本原子力研究開発機構 大洗研究所 安全情報交流棟 第3会議室

4. 出席者

原子力規制庁

東海・大洗原子力規制事務所 奥山原子力保安検査官、足立原子力保安検査官

日本原子力研究開発機構

大洗研究所 保安管理部次長 他23名

5. 要旨

(1) 4月1日から開始している日本原子力研究開発機構（以下「JAEA」という。）大洗研究所の原子炉施設（常陽、DCA、HTTR、JMTR、共用施設）での新検査制度の試運用について、原子力規制庁から、配布資料（1）及び（2）に基づき、日常検査に係るこの四半期の原子力規制検査報告書案の記載内容を説明したうえで、原子力規制庁とJAEAとで、意見交換を以下のとおり行った。

(2) JAEAからは、検査ガイドに関する意見等は特になかった。

(3) 原子力規制庁から、検査を実施する上で前提となる情報へのフリーアクセスについて、まだ運用を開始できていない施設が2施設あるので、条件整備を加速するよう依頼した。これに対してJAEAから、残りの2施設についても今年度末を目途に進める旨の発言があり、原子力規制庁から、準備でき次第、説明するよう依頼した。

6. 配布資料

(1) 国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 大洗研究所（北地区） 試験炉施設 令和元年度（第3四半期）原子力規制検査報告書（案）

(2) 国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 大洗研究所（南地区） 試験炉施設 令和元年度（第3四半期）原子力規制検査報告書（案）